



ゆのおっ子だより

令和6年度 湯尾小学校長だより
2024.6.21 NO. 14

— 前期指導主事訪問がありました —



6月21日（金）に、前期指導主事訪問がありました。指導主事の先生方3名がお見えになり、1年生・3年生・6年生の授業を見ていただきました。

1年生は国語「おもちゃとおもちゃ」、3年生は算数「一万をこえる数」の学習をしました。



どちらの学年も、子どもたちが活発に発言し、気づきを友達と交流し、進んで学習していく姿を見ていただくことができました。とてもよく頑張っていました。素晴らしかったです。



6年生の授業は、国語「インタビューをして、自分の考えと比べながら聞こう」の学習でした。今日の授業には、ゲストティーチャーとして福井新聞社の記者の方（後藤記者）をお招きして、自分たちのインタビューを振り返り、よりよいインタビューにするにはどうしたらいいかを考えました。

まず、後藤記者が行うインタビューを実際に目の前で見ていただきました。実は、同じテーマで事前に子どもたち同士もインタビューをしていました。でも、子どもたちが行ったイン

タビューでは、なかなか話が深まらなかったり、聞きたいことが聞けなかったりしていました。そこは、プロの方です。後藤さんのインタビューはとても素晴らしかったです。そのインタビューの様子から、子どもたち一人一人が自分の課題に気づき、その解決のために必要なものを知ることができました。正に、「個別最適な学び」がここにあると感じました。この得た力は、この後、総合的な学習の時間で行う「湯尾地区のいいところ発見」へとつなげていきます。子どもたちが、おうちの方にインタビューすることもあると思いますので、ここで得た力が、活用されていることを実感していただけたらと思います。その時には、インタビューのご協力をお願いいたします。



今日も、素晴らしい1日でした。